

体験型環境学習施設の整備について

建設委員会資料
平成30年10月30日
都市環境部環境課

【事業の目的】

地球規模の温暖化を背景に、国内では環境に対する学びへの需要が高まっている。未来をつくる担い手である子どもたちと、子どもを支える人たちをターゲットに、環境を体感して学べる施設を戸越公園内に設置する。

1 立地場所

戸越公園内（豊町 2-1-30）

2 施設のキャッチコピー

『つなぐ つづける つくりだす ～エコなミライへ～』

3 ターゲット

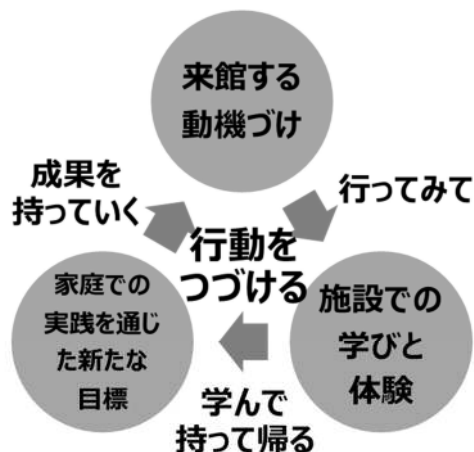
第1ターゲット：未来をつくる子どもたち

第2ターゲット：子どもを支える人たち

4 外観コンセプト

「環境と未来」⇔「文化と歴史」をつなぐ

5 施設の機能



6 建物規模

地上3階建て 延床面積 1850 m²（予定）

7 スケジュール

平成30(2018)年度	コンセプト検討
平成31(2019)年度～	プロポーザル、設計
平成32(2020)年度～	工事
平成34(2022)年春	開設

1.立地場所



区の中心地から発信
美しい環境を生かした学びの場

- 戸越公園や近隣の文庫の森が育む豊かな自然を生かした環境学習
- 区の中心地で区内の多様な施設をつなぎ一体的な学びと回遊性を創出



2.施設のキャッチコピー

つなぐ つづける つくりだす ~エコなミライへ~

人と人を「つなぐ」
公園と建物を「つなぐ」
施設を「つなぐ」

学びを「つづける」
意識を「つづける」
行動を「つづける」

発見を「つくりだす」
話題を「つくりだす」
にぎわいを「つくりだす」

今あるものをつなぎ持続可能にする

新たなものを創り育てる

3.ターゲット

- 第1ターゲット
未来をつくる子どもたち
- 第2ターゲット
子どもを支える人たち

「点」から「面」へー
子どもたちから、子どもたちにとって最も身近で支える家族・周りで支える学校や地域の人々へと結びをつなげ、環境行動の「わ！」をつくりだす。



4.外観コンセプト

「環境と未来」⇔「文化と歴史」をつなぐ

- 木の設えをした建築（間伐材利用を想定）
- 屋上・壁面緑化（建物温度上昇の抑制）
- 瓦屋根の要素や建物の色合い等、隣接する薬医門（戸越公園全体）と調和



▲外観イメージ

5.施設の機能

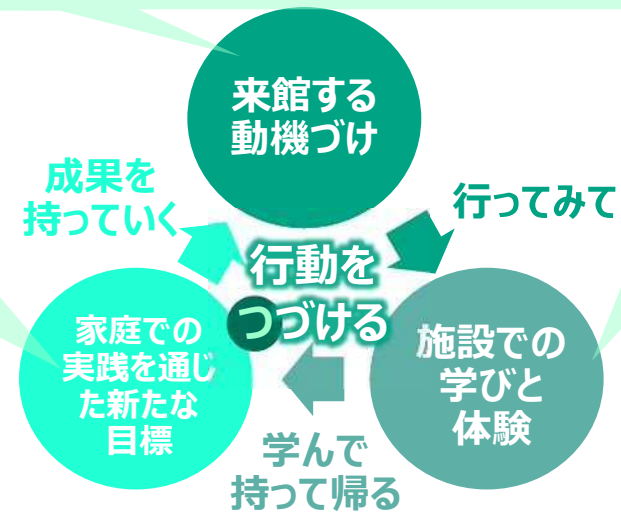
「行ってみよう」のきっかけをつくりだす



学んだことを家庭につなぐ

学びの定着と効果の可視化につながる仕組みづくり（スマホアプリやインターネットの活用）

体験を家に持ち帰る



体験学習展示
~「わ！」と見て・体感できる学びの機会をつくりだす~

展示テーマ	主な内容
環境に興味をもつ	大型映像コンテンツによりゲーム感覚で楽しく体験 大型映像スクリーン 映像投影 ジェスチャー感知 カメラ 体験スペース
品川区環境基本計画 「見て・触って」 楽しく学ぶ	基本目標1「温暖化対策」★メイン展示★ 温暖化の現状や適応・緩和策を学習
	基本目標2「資源循環」 3R・食品ロス・モノの生まれ変わりを理解
	基本目標3「自然環境」 水とみどりを実際に育てる楽しさを体感
	基本目標4「生活環境」 大気・水質・土壌の保全の必要性を認識
	基本目標5「文化環境」 「環境と歴史」をテーマに区の魅力を発見

6.建物規模

地上3階建て

延床面積：1,850㎡（予定）

7.スケジュール

- 平成30(2018)年度
- 平成31(2019)年度～
- 平成32(2020)年度～
- 平成34(2022)年春

コンセプト検討
プロポーザル、設計
工事
開設